

北海道建築士会青年委員会事業報告書

報告件名	「社会貢献に関する」検討会議
報告者	針ヶ谷拓己
開催日時	平成24年4月21日 14:00～17:50
開催場所	事務局会議室（札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階）
出席者	針ヶ谷、前田、斎藤、鳩澤、森、南雲、山田、土田、工藤、松本、北野、伊井、浦上、（小町）

報 告 内 容

■協議事項

1. 建築士の日イベント（針ヶ谷）【14:00～14:30】

○担当 ◎針ヶ谷、前田、斎藤、松本

○日時 平成24年6月30日（土）～7月1日（日）10:00～17:00
 ※6月30日（土）はイベント終了後、第3回青年委員会を行う

○場所 札幌駅前通地下広場 北4条展示空間

○内容 各支部での活動パネル展示（市役所や役場など）はもちろん、札幌駅前通地下広場において活動パネル展示と、下記を目的とした市民参加型のイベントを行う。

- ①建築士の仕事を、一般市民の方々に知っていただくこと
- ②建築士会の活動を、一般市民の方々に知っていただくこと
- ③未来を担う子どもたちに建築士を目指したいと思っていただくこと

○イベント案

①地域実践活動パネルの展示、昨年展示した建築士会PRパネルの展示

②子ども参加型イベント

建築のお仕事を体験して、お給料（独自の紙幣）を稼ぎ、そのお金でブース内に出店するお店（駄菓子やおもちゃやジュース 現金での販売はしない）で買い物ができるといった、キッズニアやミニさっぽろのミニチュア版イベント。具体的なお仕事は下記の通り。

- ・折り紙建築（釧路支部の実践活動）
- ・ブロック玩具のまちづくり（旭川支部の実践活動）
- ・プラダンサークルの作成（札幌支部の実践活動）
- ・自分の理想の家を描く
- ・マグネットボードなどで家の間取りづくり

③住まいづくりセミナー、住まいの相談

④建築設計実演

- ・あなたのお家を2人の建築士がプランニングします（バトル）
- ・CAD図面やパース作成の実演

※まち会社より、館内放送が聞こえなくなるような大音量（75dB以上）が出さないよう、また、刃物の使用は担当者がつくか、刃物を紐でくくり付けるなどして、不審者の手に刃物が渡ることのないようにと注意があった。

○集客の方法案

①札幌駅前通まちづくり株式会社から北海道新聞社にイベント情報の原稿を入稿していただける（6/月上旬に入稿、6/22（金）の夕刊に掲載）

②6/25～6/29まで会場を借りることとし、同会場でビラ配りをする

③参加者が集まらない場合を想定して、建築士会関係者のご家族に参加を呼びかける

○予算 150,000円の予算では厳しい。折り紙建築やブロック玩具、プラダンサークルについては各支部で材料費等を負担していただきたい

○担当 本部青年委員は札幌駅前通地下広場のイベントスタッフとして参加

○スケジュール

- ・ イベント内容の詳細決定 (5/19)
- ・ イベント企画案をまち会社へ提出 (5/末)
- ・ ポスター兼チラシの作成 (5/末)
- ・ 北海道新聞のイベント案内原稿作成 (5/末)

2. 青年建築士の集いについて (斎藤) 【14:30~15:05】

○担当 ◎斎藤、土田、鳩澤、北野

○日時 平成24年5月19日(土) 13:30~17:00

○場所 旭川ターミナルホテル

○参加者 青年建築士、学生及び大学の先生など80~100名(8~10名/テーブル)

○内容 旭川駅舎周辺のフィールドワーク、駅周辺開発についてのワークショップ及びブロック玩具によるまちづくりを行う。

13:00 受付

13:30 開会

あいさつ 北海道建築士会青年委員長 針ヶ谷拓己

13:40 趣旨説明 旭川支部青年委員長 原 一彦

13:50 駅周辺についての説明

14:20 フィールドワーク(案内役:旭川支部青年委員)

駅周辺再開発地域を5つのグループに分けて、それぞれ別々のルートを視察(20人/グループ)

15:30 ワークショップ(ファシリテーター:斎藤、テーブルマスター:本部青年委員)

フィールドワークで見てきたことを基に、コンセプトボード及びブロック玩具により建物を作成(1テーブルに建物2つ作成)。

最後に作品を全体地図に配置して写真撮影する。

16:30 発表(全体のまちを見据えて、参加者が感想等を発表)

16:50 総評 北海道建築士会常務理事 吉木 隆

17:00 閉会

○確認事項

- ・ 本部青年委員の集合時間は12:00(食事は各自済ませる)とし、会議を行う
- ・ 本部青年委員はワークショップのテーブルマスターを担当

3. 全道大会について 【15:15~16:50】

(1) 青年サミット(工藤)

○担当 ◎森、鳩澤、工藤、斎藤

○日時 平成24年8月24日(金) 13:00~17:30(懇親会 18:30~)

○場所 函館市地域交流まちづくりセンター(懇親会:ホテル函館ロイヤル)

○参加者 青年建築士100名程度

○テーマ 「Road to Rebirth -歴史的町並みの今を歩く-」

○テーマコメント

異国情緒あふれる街、函館。

かつてその中心として栄えた西部地区は、歴史的建造物が数多く建ち並び、北海道の玄関口として栄えた当時の面影を色濃く残しています。それらの建造物の多くは修繕や改築を繰り返しながら現存しつつ、観光場所として、また地域住民の憩いの場として今なお愛され親しまれています。

Road to Rebirth -歴史的町並みの今を歩く-

その西部地区を自らの足で散策し、今なお現存する歴史的建物を見て、それらに関わる人たちの声を聞き、その歴史の重みを感じていただき、その経験を、過去から未来へ脈々とつながる道の「今」という地点に立つ我々青年建築士が、未来にどのように生かすことが出来るのかを皆で語り合う、そのような青年サミットにしたいと思います。

- 内容 10人程度ごとにグループ分けし、西部地区の歴史的建物を見学する。
西部地区の地図と指令カードを基に、目的の建物（数ヶ所）を歩いて見つけ出し、その建物（用途変更されてリニューアルされたもの）について、関係者の声を聞き、探究を進めていく。
- 13:00 受付
13:30 あいさつ
13:50 函館の今（函館市の取組み等）を紹介
14:30 函館まち歩き 内容説明
14:45 函館まち歩き
16:55 感想・総評
17:30 会場移動・チェックイン
18:30 懇親会 マグロ解体ショー
21:00 二次会 函館市内飲食店にてバル街
※バル街とは、多くの飲食店で利用可能な共通チケットと引き換えに、小皿に盛られた趣向を凝らしたおつまみと飲み物を楽しみ、複数のお店を飲み歩く、函館発祥のイベント。

○スケジュール

- ・企画詳細確認（5/19）
- ・企画決定（6/30）

(2) 分科会（前田）

- 担当 ◎前田、南雲、山田、伊井
○日時 平成24年8月25日（土）14:30～16:30
○場所 ロワジールホテル函館
○参加者 建築士80名程度
○テーマ 観光都市における建築士の役割「Draw the Future ー歴史的町並みの未来を描くー」
○テーマコメント

北海道有数の歴史的町並みのある観光都市、函館。

函館には歴史的建物の積極的な活用が現在進行形で進められており、それは古き良きものを残していきたいという強いニーズがあるからです。全道各地でも歴史的建物の積極的な活用は進められていますが、その地域に根ざした建築士たちは、歴史的建物の活用方法に試行錯誤されているのではないのでしょうか。

本分科会では、函館で進められている歴史的建物の活用方法を学んだ上で、全道各地から集まる建築士たちのスキル・視点により、歴史的建物のリノベーション提案を行い、歴史的町並みの未来を思い描くとともに、地域における建築士としての役割（地域貢献）を考えていきます。

- 内容 5名程度のグループに分かれ、青年サミットで撮影した、今後残したいお気に入りの建物の調査票を作成するとともに、現在、旬な「ヘリテージマネージャー」についての説明を行う。その後、そのお気に入りの建物を、歴史的町並みの未来を描きながら、リノベーション提案する。

- 14:30 あいさつ
14:40 ヘリテージマネージャーについての紹介
15:00 ワークショップ
青年サミットで見つけた建物の調査票作成～リノベーション提案
16:10 発表
16:25 総評

○確認事項

- ・調査票に利用する写真データの取り込み方法について
青年サミットにて本部青年委員が各グループに1名以上配置し、お気に入り建物の写真を撮影。
分科会当日の午前中に写真データを出力する
- ・タイムスケジュールについては担当者サイドで再検討する
- ・発表の際は、調査票及び提案書が参加者に見えるよう、ビデオ+スクリーンにてリアルタイムで映写する

○スケジュール

- ・企画詳細確認 (5/19)
- ・道南ブロック協議会にて打合せ (6/9)
- ・企画決定 (6/30)

4. HP及びMLの運営方法について(針ヶ谷) 【16:50~17:20】

○HP担当 ◎事務局

○HPの掲載内容

- ①委員長あいさつ
- ②トピックス
- ③イベント(タグにてイベント報告、委員会報告)
- ④ブロック活動(マップにてブロックを選択して表示)
- ⑤地域実践活動データベース(本部→各ブロック→各支部)
- ⑥委員紹介(本部委員、各支部委員長)
- ⑦活動カレンダー(全国大会、全国委員長会議、本部青年イベント、本部委員会、ブロック協議会などの日程を掲載)

※イベント報告などは、前年度まで表示。それ以前のは「過去一覧」ボタンをクリックすると年度ごとに表示されるようにする

○MLについて

- ①MLのマナーについて、重要な情報を見落とす可能性もあるので、不必要な内容掲載は極力、慎むようにしてほしい(気軽にMLできなくなるのも困るので、ほどほどに)
- ②業務に役立つ情報発信については、各ブロックのMLへもアップしてほしい(全道青年委員に情報が行き渡るように)
- ③返信を多用すると(返信の返信など)件名が見えなくなるので(○○○Re:[My ML 5000]~)○○○部分を削除してからMLにアップしてほしい(斎藤)

5. その他【17:20~17:50】

(1) 全道青年委員会連絡会議の報告(針ヶ谷)

○担当 ◎針ヶ谷、前田、南雲、松本

○日時 平成24年3月24日(土)14:00受付(懇親会は19:00から)

○場所 札幌市民ホール(懇親会:札幌テレビ塔)

○内容 ①挨拶②青年委員紹介③平成23年度事業及び決算報告④平成24年度事業計画及び予算案説明⑤研修会⑥総評

○研修会 「チームビルディングセミナー」

~グループからチームへ変える秘訣がここにある!!~ 講師:塚田康祐氏

○今後 アンケートの集計(前田)

(2) ブロック協議会について(針ヶ谷)

○報告書の作成、領収書の提出について

- ・ブロック協議会事業報告書は、その報告書で協議会の内容がすべて把握できるように作成すること(ホームページに掲載を予定している)
- ・領収書は原本を添付すること

○メンバーカルテについて

- ・来年の連絡会議にて、各委員長へCDにて配付を予定
- ・個人情報のこともあり、ホームページへの掲載は難しい

○各ブロック協議会の日程

道南ブロック 6/9、9月、12月

道央ブロック 9/中、11/下

道北ブロック 9月又は10月、11/下

道東ブロック 9月、11/上

(3) 連合会青年委員会からの連絡事項 (小町)

①全国大会 (いばらき大会) の案内&ツアー企画の説明

②全国大会テーブル発表について

北海道ブロックから、前年集い主管の札幌支部と今年集い主管の旭川支部が出場する予定

③建築甲子園について

連合会事務局より青年担当が望ましいとの文書が届いているが、現在、北海道建築士会では本部まちづくり委員会が管轄している。もし仕事の依頼があれば青年委員会としては、受け入れることとする (工業高校との関わりが持てる可能性があるため)。

④連合会のメルマガが今後、針ヶ谷委員長宛に届くので、本部MLにその都度アップしてほしい

(4) 「北海道建築士」の原稿について

①全道青年委員会連絡会議の報告 4/2 寄稿済み (針ヶ谷)

②建築士の日イベントについて 5/1 寄稿予定 (針ヶ谷)

※原則イベント担当者が原稿を作成する

以上